

**狙い** IT 企画リーダーとしての BA(Business Analyst)を育成する。  
ユーザ(経営者、業務)が、IT への要求、活用をできるように主導(リード)する人材である。そのために修得すべきこと、発想すべきこと、フォローすべきことを学ぶ。

「何のために、何をすべきか」まで、ベンダーは提供してくれない。

Of The User・・・ユーザ主導で、  
By The User・・・ユーザによる、  
For The User・・・ユーザのためのIT活用・・・をリードする。


**対象** ● ビジネス IT 部、BA 部、IT 企画部、事務企画部、CIO オフィス、  
ユーザ部門のシステム担当者、情報子会社での IT 企画要員  
—経営者・ユーザの立場に立って IT 戦略・企画立案を担う人材  
—新任部長、新任課長、新進気鋭の若手、ユーザ部門のシステム担当者  
—幹部、ベテランの意識改革、次世代型 SE(BA&システムコンサルタント)

**概要** 期間・・・7月17日～9月18日(全7回) ※毎回水曜日 18:10～20:30 [2時間20分]  
場所：丸ビルホール&コンファレンススクエア(東京都千代田区丸の内2-4-1 8階)  
費用：55万円(別途、消費税) / 1名【教材費、交流会費用を含む】  
定員：14名  
—少人数制による「講義および事例紹介によるディスカッション方式」  
—毎回、感想・課題回答を求め、次回に提出結果をもとにディスカッション

**特徴**

- 1 IT 企画指導の経験者(プロ)が講師。
- 2 経営者の目線、ビジネス発想、システム発想が学べる。
- 3 IT 活用の歴史と今後の展望(特に、次世代計画)が学べる。
- 4 経営者との会話の仕方が学べる。
- 5 システムへの基本要件の作成の仕方を学べる。
- 6 IT 企画業務の全プロセスを学べる。
- 7 他社の IT 企画部門の参加者と交流が図れる。
- 8 全講義の終了後、各社を個別訪問し、フォローアップディスカッションを実施。

**教材** テクノロジストが作成したオリジナル教材(含む事例紹介)、課題図書

**課題図書**  ①『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら』【岩崎 夏海 著】  
②『マッキンゼーをつくった男 マービン・パウワー』【E.イダスM.M 著】  
③『未来は言葉でつくられる』【細田 高広 著】

**講師**

- 1 テクノロジスト 黒岩暎一(元 野村総合研究所常務取締役 システムコンサルティング 本部長)  
・ コンサルタント社数 200社超(製造、カード、流通、公益、銀行、保険、証券、等)  
・ 源流コンサルタント：経営層とのシステムアワー
- 2 **【特別講義】銀行・保険・証券系のIT担当役員**
- 3 **【特別講義】日産自動車 理事 グローバル情報システム本部長 能丸 実 氏**  
(各講師は止むを得ない事由により変更する場合があります)

#### <申込方法>

◎E-mail ([info@tcg-eye.com](mailto:info@tcg-eye.com)) にて下記内容をご連絡の上、お申込み下さい。

①参加者氏名 ②会社名・所属・役職 ③会社住所・電話・E-mail アドレス ④参加の理由

⑤請求先(請求先名・住所)

#### <お問合せ等>

テクノロジストコンサルティング株式会社 TEL:03-5408-7787 [info@tcg-eye.com](mailto:info@tcg-eye.com)

～経営者・ユーザと会話し IT 活用をリードする～ (2019年7月17日～9月18日 全7回)

<b>第1回</b>	<b>コーポレート IT マネジメント、ビジネス IT とは？</b>
2019年 7月17日 (水)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 オリエンテーション：(研修の狙い:BA とは何か)・(受講者自己紹介)</li> <li>2 ホールディング制とコーポレート IT マネジメント,ビジネス IT —メガバンク、製造業などの事例</li> <li>3 IT 企画部門の組織的位置づけと役割 (感想) 第1回講義の感想 (課題) ①自社の IT 企画部門と情報子会社の役割分担 ②『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら』感想</li> </ol>
<b>第2回</b>	<b>BA ガイドブック・・経営者と会話するための「体」「技」 社外取締役について、次世代コンセプトの発想事例</b>
7月24日 (水)	(感想) 第2回講義の感想 (課題) ①他社の経営層に面談依頼の手紙を書く ②家族、友人などに絵ハガキを書く
<b>第3回</b>	<b>経営者目線の事例・・・11社の事例</b>
7月31日 (水)	(特別講義) 銀行・保険・証券系の IT 担当役員 <b>「自社のシステム状況と施策 (含む、BA) : 経営とシステム」</b> (感想) 第3回講義の感想 (課題) ①自社の経営層とのシステムアワーの現状 ②『マッキンゼーをつくった男 マービン・パウワー』の感想
<b>第4回</b>	<b>経営層、ユーザとのコミュニケーション方法</b>
8月21日 (水)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 経営層とのシステムアワーの運営</li> <li>2 情報のインプット</li> <li>3 情報システムのための全プロセス</li> <li>4 BAガイドブック「心」</li> </ol> (感想) 第4回講義の感想 (課題) ①自社および自身を自分の言葉で語る ②『未来は言葉でつくられる』の感想 <b>講義終了後懇親会:講師・受講者の交流</b>
<b>第5回</b>	<b>BA の立ち位置と BA 目線</b>
8月28日 (水)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 BA 目線での IT 活用の歴史と IT トレンドの把握</li> <li>2 ユーザ (経営者、部門) への IT 教育</li> <li>3 <b>WEB を BA 目線で捉える・・WEB は第六の権力、ビジネス IT</b> (特別講義)日産自動車 理事 グローバル情報システム本部長 <b>能丸実氏</b>  <b>「自社での経営と IT の変遷・今後」</b> (感想) 第5回講義の感想 (課題) 自社での次世代システム提案までのプロセス</li> </ol>
<b>第6回</b>	<b>次世代プロジェクトの提言から解散までの活動 (G ディスカッション) 10年後の IT 企画と BA</b>
9月4日 (水)	(感想) 第6回講義の感想 (課題) 「自社の IT 企画部門と BA の今後」、「自身の Goal Triangle」
<b>第7回</b>	<b>最終講 (経営層への提言)</b>
9月18日 (水)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 「自社の IT 企画部門と BA の今後」を経営層へ向けて提言する</li> <li>2 「自身の Goal Triangle」 ——終講ディスカッション</li> </ol>

(研修後のフォローアップ) 個別ディスカッション

○各社を訪問して、個社とのディスカッション

※感想・課題提出方法：次回講義まで(原則、月曜日)にメールにて提出